



三小だより

5月号 令和6年4月30日発行
横浜市立港南台第三小学校

学校だより

電話 833-0251

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kohnandai3/>

あいさつが私のエネルギーです

校長 日暮 勤

新年度になり、はや一か月がたとうとしています。上級生になった意識から前向きに学習に取り組み、優しく下級生に関わろうとしている第三小学校の子どもたちのやる気いっぱいのスタートに私も元気をもらい、期待に胸を膨らませています。

先日、全校児童が「1年生を迎える会」に参加しました。6年生の三小紹介、5年生の先生紹介、4年生の三小クイズ、2年生のプレゼント、3年生の「校歌の歌詞」プレゼントと、全ての学年からの心のこもったプレゼントがありました。1年生がうれしそうに、「ありがとう。」と気持ちを声にする姿や、その1年生からの感謝に笑顔をかえす2～6年生の姿がとても素敵な会でした。

6年生代表児童の「おかわる言葉」は「優しい先生と友達がたくさんいます。」「誰にでも相談できます。」「元気いっぱいになりましょう。」「明るいあいさつもできるといいですね。」と最上級生らしい温かいメッセージでした。それは私の思いと同じだったことがとてもうれしかったです。

2～6年生はこの日の1年生に自分たちの新入生の時にあたたかく迎えてもらったことを思い出し、気持ちを込めて運営したことがよく伝わってきました。

この会の開催に向けて、5年生から私に「私(校長)の紹介」について相談がありました。「どんな仕事をしていますか。」という質問に、「子どもたちと関わる仕事のことを紹介したいから、『朝、みんなとあいさつをする仕事です。』はどうだろう。」と答えると、そこから話が盛り上がり、「あいさつ星から来たあいさつ星人です。みんなの元気なあいさつの声が私のエネルギーです。たくさんあいさつエネルギーをください。」と話すことに決まりました。

当日は、目立つサッカーのユニフォームを着て、頭に2本の触角(つ)を立てていつもと違う格好であいさつ星人は舞台上に上がりました。そこで相談通りの自己紹介をして、全校児童から元気な「おはようございます。」をもらいました。そして「エネルギーがいっぱいたまったよ、ありがとう。」と私の紹介は終わりました。

その日、授業中に教室を回ると、子どもの「あいさつ星人だ!」の声、担任の「校長先生にあいさつエネルギーを!」という声があり、多くのクラスで「こんにちは。」のあいさつを交わしました。

週明けの月曜日には、1年生を迎える会で身に着けたコスチューム姿で昇降口に立ち、「おはようございます。」のあいさつをしました。私の身なりであいさつを意識した子どもたちは、いつもより笑顔で元気なあいさつをくれました。私は「元気なエネルギーをありがとう。」と返しました。

給食室では担任の「心を込めて言いましょう。」の声掛けの後に続いて、「校長先生にもあいさつエネルギーを」と一声かけると、元気な「いただきます。」が響きました。ここでも「すごく元気な声!エネルギーをありがとう。」と私は返しました。

帰りの「さようなら。」は一番リラックスした自然な笑顔と優しい声でした。ここでも私は「また明日!やさしいエネルギーをありがとう」と返していました。

異星人になった校長と、にこやかに明るいあいさつを交わす子どもは増えています。相手を意識して交わすあいさつは心の距離を近づけています。子どもからもらうあいさつが私にとってのエネルギーになっているのは本当のことです。子どもに感謝し、この実感を子どもと共有できる毎日を楽しみたいと思います。

私は、このあいさつを保護者や地域の方々にも広げていきたいと考えています。保護者や地域の方々にも、子どもとのあいさつから、たくさんのエネルギーを受け取ってもらえると嬉しいです。よろしくお願ひします。